

00392

鳥取縣公報

第九百五十二號

昭和十三年八月九日 火曜日

縣令

◆鳥取縣令第三十九號

明治三十五年六月鳥取縣令第二十八號宿屋營業取締規則中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
昭和十三年八月九日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

第四條中「米子町」ヲ「米子市」ニ改メ左ノ但書ヲ加フ

但シ大正十二年五月十日以降行政區劃ノ變更ニヨリ新ニ編入セラレタル地域ハ此ノ限ニ在ラズ

◆鳥取縣令第四十號

大正六年鳥取縣令第十六號野火取締規則中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
昭和十三年八月九日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

第三條 山野及其ノ接續地ニ於テ炭燒、灰燒、寄燒ノ作業ヲ爲サムトスル者ハ防火ノ設備ヲ爲スベ
第四條中「前條ノ届出ヲ受理シタル」ヲ削除

◆鳥取縣令第四十一號

大正十一年鳥取縣令第六號道路取締令施行細則中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十三年八月九日

鳥取縣知事

立 田

清

辰

第十六條 削除

第十七條中「牛車、馬車」ヲ「牛馬ヲシテ牽カシムル諸車」ニ改ム

第二十一條ノ二中「前後ノ出幅ハ荷臺ヨリ各五尺」ヲ「長サハ三十尺」ニ改ム

第三十二條中「第十六條」ヲ「第十七條」ニ改ム

告 示

◆鳥取縣告示第四百五十七號

米穀現在高調查員左ノ通囑託解囑アリタリ

昭和十三年八月九日

鳥取縣知事

立 田

清

辰

囑託調査員氏名

解

囑

者

擔當調查區域

職務執行ノ場所

囑託

解

囑

年

月

日

竹内音藏 谷口佳年 氣高郡豊實村

氣高郡豊實村役場

昭和十三年八月四日

◆鳥取縣告示第四百五十八號

米穀現在高調查員代行者左ノ通囑託アリタリ

昭和十三年八月九日

◆鳥取縣告示第四百五十九號

市街地建築物法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ

昭和十三年八月九日

鳥取縣知事

立 田

清

辰

囑託者

擔當

調查區域

職務執行ノ場所

囑託

年

月

日

上田憲行 八頭郡下私都村

八頭郡下私都村役場

昭和十三年八月四日

◆鳥取縣告示第四百五十九號
市街地建築物法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ

昭和十三年八月九日

鳥取縣知事

立 田

清

辰

一建築主ノ住所氏名

京都市左京區北白川上終町一〇七番地ノ四

安

繁

雄

一建築物ノ所在地名

鳥取市本町三丁目六十二番地

引

繁

雄

一建築物ノ面積

建築面積 A 九六、五一平方米
B 九六、五一平方米

突

出

セル

部分 B 五、五六五平方米
三、四九八平方米

一命令事項

一本建築物ノ存續期限ハ都市計劃事業實施迄トス
一前項ノ存續期限満了ノ時ハ都市計劃事業實施者ノ指定スル期日内ニ無償ニテ本建築物ヲ除却
スペシ

一本建築物ヲ他人へ譲渡シタル場合ハ十日以内ニ届出ヅベシ

一 知事必要アソト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ變更スルコドアルベシ

◆鳥取縣告示第四百六十二號

長崎、愛知、岡山ノ三縣ニ於テハ「コレラ」豫防ノ爲左記ノ通縣令公布ノ旨三縣ヨリ通報アリタリ

昭和十三年八月九日

鳥取縣知事 立 清 辰

愛知縣令第五十七號

「コレラ」豫防ノ爲傳染病豫防法第十九條ニ依リ當分ノ内山口縣豐浦郡六連島沖ヨリ玄海灘及朝鮮東海岸南西ニ於テ漁獲ノ魚貝類ノ移入ヲ停止ス

本令ニ違反シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附

則

昭和十三年八月一日

愛知縣知事 田 中 廣 太 郎

岡山縣令第二十九號

「コレラ」豫防ノ爲昭和十三年七月二十八日岡山縣令第二十五號漁場、游泳、水ノ使用及魚介類ノ陸揚停止ノ區域左ノ通追加ス

五 御津郡大野村大字野田、同郡今村大字上中野及同村大字下中野ノ内宇木村地内ノ各用水溝

附

則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十三年八月一日

長崎縣令第五十二號

「コレラ」豫防ノ爲傳染病豫防法第十九條ニ依リ當分ノ間山口縣豊浦郡角島村ヨリ南、同縣宇部市字部岬ヨリ西ニ至ル沿岸海面及福岡縣門司市部崎ヨリ同縣宗像郡沖ノ島ヲ結ブ線並宗像郡津屋崎町櫛崎ヨリ同郡大島村西端ヲ經テ沖ノ島ヲ結ブ線内ノ海面ニ於ケル漁獲物其ノ他海草ノ移入ヲ停止ス

本令ニ違反シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十三年八月一日

長崎縣知事 川 西 實 藏

◆鳥取縣告示第四百六十一號

山口、福岡兩縣ニ於テハ「コレラ」豫防ノ爲メ左記ノ通縣令ヲ公布ノ旨兩縣ヨリ通報アリタリ

昭和十三年八月九日

鳥取縣知事 立 清 辰

山口縣令第八十四號

「コレラ」豫防ノ爲傳染病豫防法第十九條ニ依リ當分ノ間左ノ區域内ニ於ケル漁撈(海草、魚貝類採取ヲ含ム)游泳海水ノ使用及海水ニ汚染シタル魚類ノ陸揚ヲ停止ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十三年七月三十日

山口縣知事

戶

塚

九

一

郎

00337

一 山口縣ニ沿ヒタル海面ニシテ山口縣宇部市宇部岬ヨリ厚狭郡小野田本山岬ヲ經テ福岡縣門司市
部崎及福岡縣宗像郡大島北端ヨリ山口縣豐浦郡角島村字牧崎ヲ經テ同縣豐浦郡神田村字本場鼻
ニ至ル線内

福岡縣令第三十號

「コレラ」豫防ノ爲漁撈其ノ他停止ノ件左記ノ通定ム

昭和十三年七月三十日

福岡縣知事

赤

松

小

寅

「コレラ」豫防ノ爲漁撈其ノ他停止ノ件

第一條 「コレラ」豫防ノ爲當分ノ間左ニ掲タル行爲ヲ停止ス

一 門司市部崎及宗像郡沖ノ島ヲ結ブ線並ニ宗像郡津屋崎町橋崎ヨリ同郡大島村西端ヲ經テ同郡
沖ノ島ヲ結ブ線ヲ以テ劃シタル區域内ニ於ケル漁撈貝類海草ノ採取游泳又ハ海水ノ使用

二 前號ニ掲タル區域並ニ他ノ府縣ニ於テ漁撈其ノ他ヲ停止シタル區域内ノ海水ニ汚染シタル生
魚、貝類、海草ノ陸揚又ハ移入

第三條 本令ニ違反シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

彙 報

◎ 行 旅 死 亡 入

一、取扱者 長崎縣小瀬郡縣村長

二、本籍地 不詳

三、居 所 不詳

四、職 業 南人ラシキ風姿

五、氏名、年齢 推定年齡三十五年位男性

六、行旅病人發見場所 小縣郡縣村大字田中地籍田中橋ヨリ下

方六十米ノ箇所ニ水中ニ溺死セルヲ發見セリ

七、行旅死亡人トナリタル理由 自殺ノ目的或ハ醉餘ノ果誤ツ

八、引繼ヲ受ケタル年月日 昭和十三年五月二十一日午前五時

九、死 亡 ノ 時 昭和十三年五月五日頃ナラント推定ス

十、假埋葬ノ月日 昭和十三年五月二十一日午後五時

右心當ノ向ハ直接當該村長宛照會相成度

◎ 一、取扱者 長野縣塙科郡寺尾村長

メ 泰阜村字黒見共に墓地へ假埋葬
右心當ノ向ハ直接當該村長宛照會相成度

一、昭和十三年七月十三日塙科郡寺尾村大字小島田字本村東沖
縣道金井山驛小島田線更塙橋右岸下流七拾間ノ處ニ漂流、
氏名不詳ノ四十才位ニシテ職工風ノ男死亡シ居タルヲ行旅
死亡人取扱法ニ依リ取扱ヲ了シタリ

右心當ノ向ハ直接當該村長宛照會相成度

一、死亡者ノ本籍、住所、氏名、年齢
自稱本籍 山梨縣北巨鹿郡曾原村番地不詳

一、死亡ノ日時場所
古 谷 ま す
當七十一
一、死亡ノ日時場所
昭和十三年六月三十日午後三時頃
前記木質管渠在中病死

一、取扱者 長野縣南佐久郡青沼村長

一、本籍、住所、氏名不詳推定年齡三十五年位男性

頬丸、頭髮三分齒牙全部有爪黃黑裸有勞動者風、死亡後時
間約十日前後、右ハ七月十日午前十一時頃本村字黒見ホツ

キ地籍先天龍ダムニ漂着シ警察立合檢視ノ上引取人ナキタ
右心當ノ向ハ直接當該村長宛照會相成度

00338

00339

00393

右ニヨリ自稱本籍地々照會大ジタルモ讀當者不明ルムナ有之

右心當ノ向ハ直接當該村長宛照會相成度

○一、取扱者　長野縣下水内郡飯山町長

一、昭和十三年五月五日當町字新町地籍千曲川西岸ニ漂着セル

屍体發見ニ付假埋葬ニ附シタリ

一、本籍、住所　不明

一、氏名　不詳

一、年齢　不明

一、人相、特徴　推定四十才位ノ男

一、人相、特徴　年齢二十七、八才角顔、身長五尺前後長髪左

足稍短ク行者ノ如シ職人風、他ニ特徴ナシ

ノト認メテル其他腐敗脱落ノ爲詳細不明ナリ

一、特徴　前上齒左寄一本先端缺ク

一、着衣　冬ノ白メリヤスシャツ一枚

白小倉シヤツ一枚

薄茶色毛糸ジヤケツ一枚

一、所持品　ナシ

右心當ノ向ハ直接當該町長宛照會相成度

一、取扱者　長野縣北佐久郡輕井澤町長

一、發見ノ時及場所　昭和十三年七月八日本町地籍大字長倉

字赤岩御影用水中

一、本籍　不詳

一、性別　男

一、年齢　不詳

一、人相、特徴　年齢二十七、八才角顔、身長五尺前後長髪左

足稍短ク行者ノ如シ職人風、他ニ特徴ナシ

ノト認メテル其他腐敗脱落ノ爲詳細不明ナリ

一、着衣　冬ノ白メリヤスシャツ一枚

白小倉シヤツ一枚

薄茶色毛糸ジヤケツ一枚

一、所持品　ナシ

右心當ノ向ハ直接當該町長宛照會相成度

一、取扱者　鳥取縣鳥取市東町

發行者　鳥取縣鳥取市東町

印刷所　鳥取縣氣高郡大正村大字古海

支所　鳥取刑務支所

86600

昭和十三年八月九日印刷

昭和十三年八月九日發行